

http://www.systemworks.co.jp/ex_spindown.php
<http://setupradiance.seesaa.net/article/112735048.html>

概要

一定時間アクセスのない HDD をスピンドウンして静音化、省電力化する

hdparm

インストール

```
yum install hdparm
```

などで hdparm をインストールする

使い方

hdparm は HDD の情報を表示したり設定を変えるコマンド。
このコマンドでスピンドウン時間を設定することができる。

```
# /sbin/hdparm -S [ 時間 ] [ デバイス ]
```

この時間は以下のルールになっているので注意。

設定値	設定値の換算	スピンドウンまでの時間
1 ~ 240	1 = 5 秒	5 秒 ~ 20 分
241 ~ 251	1 = 30 分	30 分 ~ 5.5 時間

起動時の設定

```
# /sbin/hdparm -S [ 時間 ] [ デバイス ]
```

で設定したスピンドウンまでの時間はマシンを再起動すると解除されてしまう。
再起動時に再設定されるように、

```
/rc.local
```

にコマンドを書いておく。

```
/rc.local
```

```
/sbin/hdparm -S 120 /dev/sdb  
/sbin/hdparm -S 120 /dev/sdc  
/sbin/hdparm -S 120 /dev/sdd
```

状態を確認

```
hdparm -C /dev/sda
```

smartd の設定

smartd を有効にしている場合、定期的なディスクチェックで standby (スピンダウン中) モードが解除されてしまう。

そのため smartd の設定を見直す必要がある。

Linux で HDD の SMART をモニタリングする

スタンバイまでの時間を 10 分以上にする場合の注意

CentOS7 以降は、udisks2 が導入されている。

udisks2.service は、10 分ごとにスタンバイ状態以外の HDD の smart の情報を取得するように設定されている。

そのため、スタンバイまでの時間を 10 分以上にするとスタンバイ状態にならない。

udisks2 の情報取得の間隔を設定する方法が見つからないため、スタンバイまでの時間は最大でも 9 分程度にするしか回避方法がない。